

不祥事根絶への取組

本校は、保護者の皆様、地域の方々から信頼される学校づくりに取り組んでいます。我々教職員は全体の奉仕者であり公共の利益のために、公正な職務の遂行をしていきます。そこで不祥事の根絶と、コンプライアンス意識の高い職場づくりに邁進していくことをここに誓います。

本校として不祥事根絶・コンプライアンス遵守の取組を下記のように示します。教職員が一丸となって、チーム佐野中として、誰一人として不祥事を起こすことのないよう、積極的な研修と自己・相互点検、風通しの良い職場づくりをとおして、安心して安全な信頼される学校づくりを推進していきます。

記

1 コンプライアンス研修の定期的な実施

不祥事は、わいせつ、セクハラ、盗撮、体罰、公金の不適切な処理、飲酒運転、情報漏洩、交通事故等多岐にわたります。これらの各事案について、不祥事根絶をテーマとしたコンプライアンス研修を月に1度設定し、実効的な内容の研修を行います。学年ごとに話し合ったり、ロールプレイングを行ったり、教職員参加型の研修でコンプライアンスについての理解を深めています。さらに、管理職だけでなく、学年や若手教職員がメンターとなるボトムアップの研修もしています。

2 社会問題や不祥事による事故や事件の記事による事例研修の実施

新聞報道や教育委員会からの通知文などをもとに、教職員へ周知して注意喚起をしています。常に自分事としてとらえることが大切であることを念頭に、このような事例はなぜ起きたのか、自分ならどうするか（様々な立場で考える）、再発防止のために何が必要か、議論する場も設けています。

3 チェックリストを作成し、定期的な自己点検と相互点検の実施

様々な不祥事について根本的な原因は何なのかを考え、把握する必要があります。そこでチェックリストを作成し、これを元に点検を行います。まずは、自分自身の言動や意識が正しく機能しているのかについて自己点検をします。さらに他者から自分自身が評価される場を設けることで、より信頼性のある点検を実施します。

4 法的な知識の習得

「知らなかった」では済まされないことがあります。正しい判断をするためにも、他者の人権を尊重すること、法律やマナーを正しく理解することはとても重要です。そのための学習を継続的にしていきます。

5 協働的な日々の教育活動

教職員が佐野中職員のチームとなって、ともに質の高い教育活動に勤しむことができるよう、協働的に取り組みます。そこで、職場環境の点検・整備と個別面談等を実施し、より風通しのよい、お互いを高め合える教職員チームを目指していきます。本校で不祥事を起こさないよう、職員一人ひとりがさらに自覚と努力をしていきます。